

JA吉田総合病院 診療案内 受付時間/月曜日～金曜日 8:30～11:30

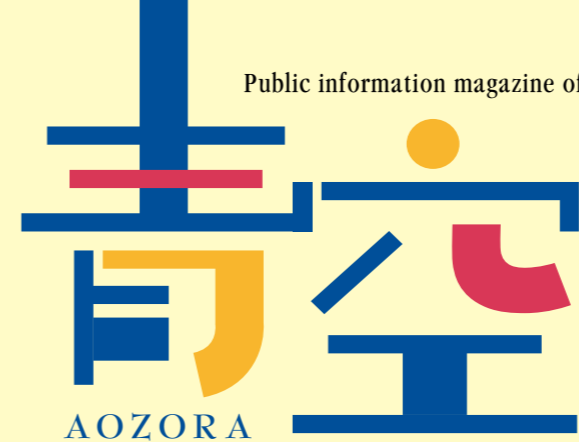
 ◆印は午後外来診察があります
 ※皮膚科の診療が変更になっています

診療科	月	火	水	木	金	
内科	1 診	原田(循環器)	最上(循環器)	岡田(糖尿病・内分泌)	杉山	宮本(循環器)
	2 診	石飛	内藤	内藤	石飛	山口(呼吸器)
	3 診		河野(リウマチ・膠原病・骨粗鬆症)	延岡	江草	江草
	4 診	小浦	宮田	松林	宮田	小浦
	肝胆膵外来					石飛(紹介初診)
	新患・予約外来	延岡	小浦	江草	松林	内藤・宮田
	胃内視鏡	宮田	石飛	宮田	内藤	宮田・内藤
	内藤	江草	小浦	延岡	松林	
	濱田	延岡	濱田		濱田	
★金曜日の新患・予約外来は第1・3・5:内藤、第2・4:宮田 ★金曜日の胃内視鏡は第1・3・5:宮田、第2・4:内藤						
小児科	診察	一般外来(非常勤医師) ★診察時間 9:00～				
	午後	慢性疾患外来 (14:00～)	乳児健診 (14:00～14:30) 予防接種 (14:30～)	慢性疾患外来 (14:00～)	慢性疾患外来 (14:00～)	予防接種 (14:00～)
※急患の場合は相談に応じますので電話連絡をお願いします。						
外科	新患・紹介	丹治	今岡	児玉	今岡	児玉
	再診	住元	児玉	唐口	丹治	梶川
	再診	唐口		梶川		
	肛門外来	児玉	児玉	児玉		児玉
	乳腺外来					小林
	腎臓病外来		長崎		松原	
	腹膜透析外来		丹治			
眼科	診察	調枝		岡田	児玉	調枝
	★月・水・金曜日(第2・4のみ) 受付10:30まで ★木曜日受付11:30まで ※診察時間(水) 9:30から					
脳神経外科	診察	沖田	沖田	沖田	沖田	沖田
整形外科	1 診	竹本	定地	竹本		竹本
	2 診	定地	福井	山本	福井	定地
	3 診	山本	本山	本山	本山	山本
◆耳鼻咽喉科	午前(1診)	横江	横江	横江	横江	横江
	午前(2診)	非常勤医師	非常勤医師	非常勤医師	非常勤医師	非常勤医師
	午後			横江		手術
★受付(月～木曜日) 11:30まで ★金曜日受付11:00まで ★午後受付(水曜日のみ) 14:00～16:00まで						
◆婦人科	診察	岩沖	岩沖	岩沖	岩沖	岩沖
	午後			一般外来		
★午後受付(水曜日のみ) 14:00～15:30まで						
精神科	1 診	高石(再・初診)	高石(再・初診)	土井(再・初診)	高石(再・初診)	土井(再・初診)
	2 診	土井(再・初診)	土井(初診)	高石(初診)	土井(初診)	高石(初診)
★全て予約診療となります。						
皮膚科	診察	坂本	坂本		柳田	坂本
★受付(月・火・木・金曜日) 10:30まで ★水曜日は休診						
泌尿器科	診察	田中	田中	田中	田中	田中
麻酔科	ペインクリニック	田村		田村		田村
	術前診察	田村		田村		田村

2021年12月1日 現在

患者様の権利

1. 良質の医療を平等に受ける権利があります。
2. 診療に関する各種情報の提供を受ける権利があります。
3. 個人としての人格・価値観を尊重される権利があります。
4. 十分な情報提供と説明のもとで、どのような医療を受けるか選択する権利があります。
5. 診療に関する情報やプライバシーは厳正に保護される権利があります。


JA吉田総合病院

 発行/広島県厚生農業協同組合連合会 吉田総合病院
 〒731-0595 広島県安芸高田市吉田町吉田3666
 Tel.0826-42-0636 Fax.0826-47-0007
 2021年(令和3年)11月発行
 http://yoshida-gene-hospi.jp/

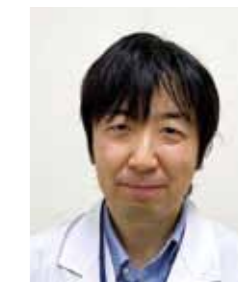
Facebookを開いています


 やさしい心で
 良質な医療を


ご紹介

**新型コロナウイルス流行下の
 心の健康について**

精神科 主任部長 生活療法センター長 高石 佳幸



新型コロナウイルス(COVID-19)感染症が私たちの日常生活を大きく揺るがすようになってから、すでに一年半という月日が経っています。にもかかわらず、いまだに先行き不透明なことも多い状況です。ウイルスという目に見えないものが相手だけに、漠然とした不安をどこかに抱えながら、毎日を送られているのではないのでしょうか?そうした中、一人ひとりが自分の心の健康やバランスを保つためのケア(セルフケア)を行うことが大事になってきていると思います。

まず重要なのは、人間としての生物本来の基本の活動を整えることです。すなわち、十分な睡眠を確保し、バランスの良い食事をとり、適度に運動するといったことです。その際に気をつけたいのは、「何時間眠らないといけない」といったことにあまり厳密にとらわれすぎないことです。「～しないといけ

ない」というプレッシャーがさらなる不安を生み出してしまうからです。自分に合ったリズムで、食事や運動、その他生活習慣を、なるべく決まった時間にできるような工夫を少しずつ積み重ねていくのが現実的でしょう。例えば、体内時計を整えるために午前中にできるだけ光を浴びることを心がけるのも良いでしょう。眠れないときには、無理に横にならず、読書などリラックスできる活動をしなが、眠気が来たら床に入るようにすると良いでしょう。

次に、心理面の心がけです。特に大事なことは、自分自身の働きを褒めること、そして適度な休養を取ることです。自分だけが休むことに罪悪感を抱いてしまいがちですが、自分自身を大切にできないことには、他人も大切にすることはできないのです。心から楽しめる、あるいはリラックスできるような活動をできるだけ何種類か用意しておくことも大事です。今までやってきたことの中で良かった経験などを思い出してみましよう。星を眺める、音楽を聴く、お風呂にゆっくり入る、といった小さなことで構いません。ストレッチやヨガ、深呼吸といったリラクゼーションも定期

的に取り入れると効果的です。

他者との繋がりを保っておくことも重要です。いざというときに助けてくれる人を確保しておくことと安心なのは言うまでもありませんが、自分一人だけでは柔軟に対応できそうにない場合に、他者からのアドバイスを得られるようにしておくことも大切です。そのためにも日頃から、相手を否定せず、建設的なコミュニケーションを取るよう心がけておきたいものです。

最後に、不確定な情報が一人歩き



してしまうと、残念ながら差別や偏見を生み、生きづらい社会となることが懸念されます。メディアや口コミなど、目に触れやすい情報源に振り回されずに、信頼できる情報源から正確な知識を得るよう心がけることの重要性を指摘したいと思います。私たち医療者も、少しでも正確な情報を提供するように心がけていきたいと思っています。



副院長挨拶



吉田総合病院 副院長
整形外科主任部長

定地 茂雄

当院に赴任してすでに24年半もの歳月が流れ、いつの間にか院内の医師の中で2番目の古株になってしまいました。臉を閉じ振り返れば携わった患者や関わった職員との思い出が去来します。北には三次中央病院、南には安佐市民病院という公立の強力な大病院の狭間で農協母体で後背人口の少ない当院は広大な医局の都合で常勤医の数は漸減し、病棟や病院再編の影響もあり経営的にもマンパワー的にも相変わらず厳しい状態が続いています。先細りの隘路が続くと存続の危機に陥ることもあり得るでしょう。ならば「この病院はもはや不要か？ 存在価値はないか？」と問われると答えは「ノー」だと信じたい。創設時から常に地域に必要とされ支えられて、安芸高田市およびその周辺の医療・介護には間違いなく多大な貢献を継続して参りましたし、これからもその使命を果たし続けなければなりません。地域に無くてはならない病院の一員として私も微力ながら昼夜を問わず最前線で診療に携わって参った自負があります。定年退職まで余すところ3年半になりましたが、市民にそして職員にとってもより魅力的な病院にすべく献身して行く所存です。



JA吉田総合病院 副院長 外科
医療安全管理室長

兎玉 真也

地域の皆様方には、平素より大変お世話になっております。10月1日付けで副院長に就任しました外科の兎玉です。2005年4月に当院に赴任し、今年で在籍17年目となりました。これまでは住元前院長の下で消化器外科を中心とした診療と若手医師の指導などの業務に専念してまいりました。当院は4月から新たに杉山病院長と森友事業局長が赴任されて新しい体制がスタートしており、今回の人事で副院長、診療部長が一新されました。その一員として病院運営に関わっていくこととなり、身が引き締まる思いです。私は医療安全管理室長も兼任しており、「患者の立場に立ち、患者が安心して医療を受けられる環境を整えること」を前提に、安全管理のあり方や具体的対策を検討・実施していきたいと思っております。また、病院の窓口である地域医療連携室の担当にもなっており、地域包括ケアや病診連携などに関して地域の皆様が利用しやすい環境づくりのお手伝いもさせていただきます。今後とも何卒宜しくお願ひ申し上げます。



JA吉田総合病院 副院長 外科
人工腎透析センター主任部長
感染防止対策室長

丹治 英裕

この度副院長および感染対策室長を拝命致しました。吉田総合病院に赴任し早14年。主に保存期から透析医療に至るまでの腎臓病診療とインфекションコントロールドクターとして感染対策に従事して参りました。特に最近は一瞬の間に世界中に広がり人々の生活を一変させた新型コロナウイルス感染症対策に奔走しております。幸いなことに当院診療圏の感染率は低く、これはワクチン接種が迅速に進んだことと日頃感染対策をしっかりとされていることが主な要因で皆様のご協力に大変感謝致します。この感染症に対する治療は確立されつつあり近いうちに収束することが期待されますが、これがきっかけで医療上の様々な問題点が浮き彫りになった面もあり改革が望まれます。『道近しといえども行かざれば至らず 事は小なりといえども為さざれば成らず』まずは当院診療圏の皆様が今まで以上に受診したい病院にするには何をしなければならぬか、質の高い医療を提供するために何が必要かなど身近なことから、更に広い視野で改革を推進されている杉山病院長をはじめスタッフとともに一丸となり出来ることから少しずつ取り組んでまいりますのでよろしくお願ひ致します。

じょく そう 褥瘡予防

Vol.2 健康な皮膚を保つためには保湿が必要です！

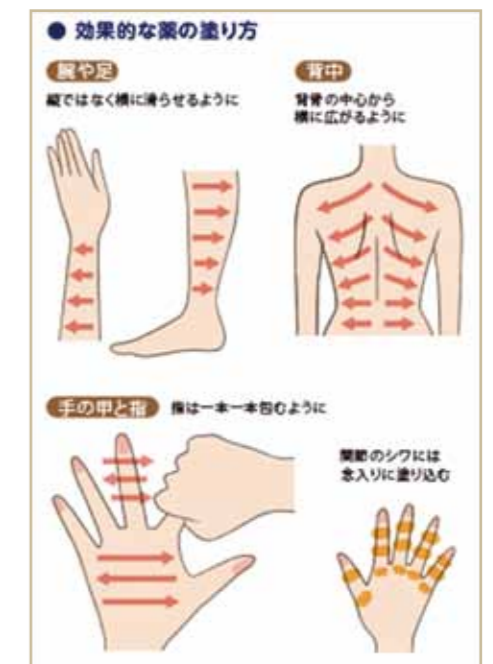
皆様こんにちは。3回シリーズの2回目となりました。今回は、保湿について紹介したいと思います。冬も近づき寒さが身にしみる季節となりました。この寒い季節の保湿はどのようにされていますか？ 様々な機能を持つ保湿剤があって迷うこともありますよね。選び方、塗り方を知っておくと便利です。



皮膚の役割には、不要な物質が侵入するのを防ぐバリア機能や、温度調節、静菌作用など様々あります。なかでも、保湿によりバリア機能を高めていきたいところです。

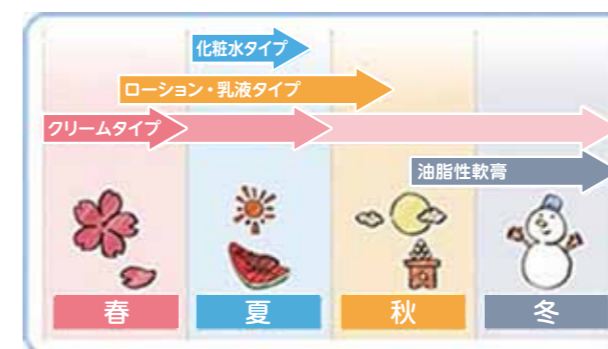
保湿剤の使い方

適量は、人差し指の1関節分が手のひら2枚分といわれます。塗る方向にも気を付けてもらうと効果的でお勧めです。



保湿剤の選び方

季節に合わせて保湿剤のタイプを変えてみることもおすすめします。



健康な肌を保つための参考になればと期待しています。今回も一読くださりありがとうございます。引き続き褥瘡でお困りの方は、皮膚排泄ケア認定看護師の「小野」までご連絡ください。